

# 令和7年度 学校自己評価（前期）

中津市立豊田小学校

## 1 学校の教育目標

ことばを大事にし、いつでもどこでもだれとでも高め合う豊田っ子を育てよう！

## 2 育成を目指す資質・能力

コミュニケーション能力

## 3 重点目標・達成指標、重点的取組等

### 評定判断基準

- A …達成率90～100%
- B …達成率70～ 89%
- C …達成率60～ 69%
- D …達成率60%未満

重点目標	達成指標	重点的取組	取組指標	評価	◇【成果と課題】、及び ★【次期（次年度）に向けての（取組）】
生きて働く知識・技能の習得	基礎・子ども基本着実に身につける	学校	◆主体的な学びを育てる「みんな活躍授業」の日常化	B	◇達成率は5月末（66%）から増加して80%になったが、100%に達していない。また、「見通しの工夫」に課題を感じている学年部が2つあった。 ★【修正して継続】算数の授業において、児童に1時間の見通しを持たせるために、「め」「か」「ま」「ふ」カードを掲示して授業を開始する。
			◆「とよだのきまり」を守る意識の育成	B	◇達成率は5月末（91%）から微減して88%。指導や声かけはできているが…。児童アンケート「ろうかやへ歩いている」肯定的評価が79%であった。 ★【2学期も継続】教員の実施率も児童アンケートの肯定的評価も100%を目指す取組をおこなっていく。また、児童アンケートを毎月実施する。
		家庭	◆学校と連携した家庭学習習慣の定着	D	◇以前から家庭に「家庭学習時はノースクリーンタイム（テレビ・スマホ等消す）」を呼びかけていたが、達成率（41.2%*6月時）は5割を切っていた。 ★【継続】9月に「ノースクリーンタイム」の取組状況を各家庭に聞き取り、その結果や取組の継続について各家庭に周知する。
		地域			
思考力・判断力・表現力の育成	相手を思いやる気持ちの育成	学校	◆協働的な学びを育てる「みんな活躍授業」の日常化	C	◇達成率は5月末から変わらず68%であった。「聞き方」を中心に指導している学年部が1、「話し方」に課題を感じている学年部が2だった。 ★【修正して継続】算数の授業において、聞き方・話し方（常時掲示）を意識させた「グループ（ペア）学び」の場を毎時間設定する。
			◆相手を思いやる気持ちの育成	C	◇「帰りの会」で振り返らせるようにしたので達成率が65%から69%に微増。 ★【2学期】「あいさつ」の指導・アンケート（毎月）を継続するとともに「相手のことを考えた言葉遣いく保護者・児童アンケート（1学期）で肯定的評価が低い」の指導、取組状況の振り返りを実施、児童アンケートも毎月実施する。
		家庭	◆家庭・地域でのあいさつの推進	未調査	◇機会（PTA、CS、校区ネットワーク会議、公民館運営委員会、学校ホームページ、すぐーる等）あるごとに声掛け（周知、様子）してきた。 ★【継続】今後も機会あるごとに声掛けをおこなっていく。
		地域	◆各教科、生活科、総合的な学習の時間等への学習支援の推進	A	1年*見守り 2年*校区探検 3年*校区探検 4年*中津干潟 5年*手縫い 6年*ミシン縫い
学びに向かう力、人間性等の涵養	共に学び共どもの育成	学校	◆生活科・総合的な学習の時間を中心とした協働的な学びの推進	B	◇「毎時間設定」から「適宜設定」にしたことで達成率が5月末（57%）から79%に上昇した。 ★【修正して継続】生活科・総合的な学習の時間を中心に、互いの考えを伝え合う場を適宜設定する。
			◆自己の取組状況や変容を実感させる場の保障	B	◇「振り返りの場」を無・人に焦点化。達成率が5月末（75%）から83%に。 ★【期間限定（～10/17）】運動会練習後に「めあて」を振り返らせる場を設定するとともに【焦点化して継続】無言清掃や人間関係づくりプログラム後に振り返らせる場を設定する。
		家庭			
		地域	◆地域（生活、歴史、文化、課題等）の伝承の推進	A	1年*昔の遊び 2年*公民館 3年*祭り 4年*中津干潟 5年*防災 6年*街並み探検
働き方改革の推進	MSGの徹底	学校	◆校務分掌や会議、行事の見直し、改善	A	◇隨時、状況を検証し、分掌業務、会議等を効率的に実施し、行事毎の振り返りも行っている。 ★【継続】今後も、隨時、状況を検証し、分掌業務、会議等を効率的に実施し、行事毎の振り返りもおこなっていく。
			◆定時退庁日（金曜日）の完全実施	B	◇達成率は5月末から変わらず、78%であった。 ★【改善策を講じて継続】改善策（時程表の変更によって毎週金曜日の下校時刻を20分繰り上げ）を2学期より講じて定時退庁日の完全実施を目指す。
		家庭・地域	◆学校の教育活動、児童の安心・安全、環境整備の支援	A	◇プール見守りの協力について地域や家庭に呼び掛けた結果、5週間で延べ91名の協力をいただいた。 ★【継続】今後も様々な支援活動の実施に向けて、必要に応じて呼び掛けをおこなっていく。